


千代田区立富士見小学校		児童数と学級編成 (5月1日現在)								
 FUJIMI	校長 小牧 来太	1	2	3	4	5	6	なかよし	計	
	副校長 齋藤 寿子	3	2	3	3	3	3	1	18	
PTA会長 齋藤 元紀	児童数	49	32	53	42	40	44	4	264	
所在地 千代田区富士見1-10-3	男	45	34	42	43	45	41	2	252	
電話 (3263) 1006 (代)	女	計	94	66	95	85	85	85	6	516
ファクシミリ (3288) 3416	児童数	開校記念日 9月6日								
最寄りの駅 JR線 飯田橋 地下鉄 九段下・飯田橋										

1 教育の概要

学校・地域の特色

本校の周辺には外国大使館が点在し、国際色が色濃い地域である。また、私立・公立の幼・小・中・高等学校や大学も多数ある文教地区であるとともに、飯田橋駅周辺から続く商業地域も抱えている。学区域では6つの町会主催の昔ながらの伝統行事や習わしが大切にされている。

平成22年4月からは天然芝生の校庭、広大な体育館などを保有する、こども園・児童健全施設が一体となった複合施設の中の校舎になり、これらの特色を生かした教育活動の創造に取り組んでいる。

2 教育目標

(1) 学校の教育目標

人間尊重の精神を基調とし、多様性を認めるとともに、人々と協働しながら自己の向上に努め、富士のように美しくおおらかでたくましい人間を育てる。

○仲良く 助け合う子 (思いやりの心もち、協力し合う)

○よく考え つくりだす子 (よく考え すすんで行動する)

○明るく 元気な子 (すすんであいさつし 元気よく活動する)

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 人権尊重の精神を基盤にした生命(いのち)の安全教育の推進、豊かな心の育成、いじめ問題・不登校、性加害や性被害の防止に対して、学校組織として関係諸機関と連携し、対応する。

イ 「学校2020レガシー」の一つである共生社会の実現のため、こども園との交流や本校特別支援学級との交流及び共同学習、特別支援学校に在籍する児童との副籍交流を通して、人間の多様性を理解・尊重する子どもを育成する。

ウ 自分の思いや考えをもち進んで学び行動する子どもを育成するため、子どもの心身の発達段階や特性を考慮し、地域社会と連携・協働した「社会に開かれた教育課程」の編成に努める。

エ 校内研究を通して育成している力を基にしたカリキュラム・マネジメントの確立や子どもの興味・関心に応じた探究的な学習を通して、児童の確かな学力定着と向上に努める。

オ 保護者・地域と共に子どもを育てる視点に立ち、本校の特色ある施設や周辺環境、外部人材を活かしたSDGsの取組、保護者・地域と「共育」する学校づくりを実現する。

カ 特別な支援が必要な児童について、スクールカウンセラー、会計年度任用講師・職員、支援員を含めた教職員と情報を共有し、様々な立場からの視点を踏まえ、校内委員会やケース会議等で共通理解を図りながら、児童や保護者の教育的なニーズを把握して教育支援シートを作成するとともに、インクルーシブ教育を推進し、個に応じた指導を行う。

キ 体力調査等の結果を踏まえて作成した「基礎体力向上プラン」に基づき、日常的な体育的活動に取り組めるように短時間で行える運動の実施や教員が外部講師から学んだ「コーディネーショントレーニング」の知識を理解することで、児童の健康・体力の向上に努める。

ク 我が国の伝統文化について理解を深めることや外国語活動、外部機関との連携を通して、国際教育の推進を図る。

ケ 幼稚園・こども園・保育所の教職員との連携や継続した交流活動を踏まえ、1学年のスタートカリキュラムを実施し、円滑な接続と一貫性・連続性のある教育を推進する。

コ 学校運営協議会における意見や学校評価の結果を学校運営に反映させ、家庭や地域、有識者の見識や教育力を生かして、学校教育の充実、改善を図る。

3 特色ある教育活動

- ・各学年で特別支援学級との交流及び共同学習を学習指導や学校行事で日常的に実施することで、自身を見つめ、多様性を理解・尊重する態度を養う。
- ・年間4回の土曜授業を実施し、ゲストティーチャー等の地域リソースを活用しながら創意工夫された学習や体験活動の機会など、更に豊かな教育環境をつくり、確かな学力の向上及び豊かな体験活動の充実を図る。
- ・地域の人材等を活用し、地域の魅力や日本の文化を学ぶ学習をとおして、日本の伝統を受け継ぎ、自国愛・郷土愛を育む。(北の丸公園散策・ふれあいまつり・ストーリーテリング等)
- ・「環境教育」の推進を図るために、エコスクールの特性を生かし、天然芝等の活用を図りながら環境やエネルギー等の問題に対して、理解と認識を深め、解決のために行動できる力を育む。
- ・食に関する指導の充実を図る。全校で計画的に運動に親しんだり、食に関心をもったりする場や時間の確保をする。また、さらなる興味・関心を高めるために、関連企業と連携して栄養教諭を中心とした指導や体験学習を実施する。
- ・思いやりの心と社会性を育成するために、学年間、異学年間の交流(なかよし班活動)、地域と連携した早稲田通りの花植え活動、ふじみこども園や富士見わんぱくひろばとの連携を図る。
- ・読書の楽しさを伝えたり、読書習慣の定着を図ったりするために、読書に親しむ時間の確保や内容の充実を図るとともに、図書館司書職員の協力も得ながら読書活動を推進する。

4 生活指導・進路指導

ア 生活指導

- ・全教職員が人権尊重の理念を十分に理解し、人権教育プログラムの活用や虐待の早期発見・早期対応に努め、生命(いのち)の安全教育に係る取組や研修等を実施する。
- ・いじめの未然防止・早期発見・早期対応といじめのない学校づくりを目指し、「学校いじめ防止基本方針」を基に日々の教育活動の中で児童の心と感性を育むとともに自尊感情や自己肯定感を醸成していく。
- ・全校児童を対象に年間3回学校生活アンケート、5年生を対象にスクールカウンセラーによる全員面接を実施し、いじめ・不登校や問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に努めるとともに関係諸機関との連携を深める。
- ・発達段階に応じた基本的な生活習慣の確立と児童理解を基にした豊かな人間関係の育成に努め、スクールカウンセラーによるカウンセリングの考え方や技法を取り入れた体験的プログラムである「フレンドシップサポート」を4年生以上で実施し、ストレスをコントロールする手法を身に付けたり、コミュニケーション能力を高めたりできるようにする。
- ・家庭・地域社会・関係諸機関と連携して、児童の健全育成を図るために、SNSルールを含めた情報モラル教育を推進する。また、薬物・不審者などに対する鋭敏な感覚を養い安全・安心につながるセーフティ教室や薬物乱用教室、地域パトロールを実施する。
- ・児童の安全を確保するために、複合施設である富士見みらい館の特色を生かし、大規模災害等に備えた避難態勢を確立するとともに、防災教育の充実を図る。
- ・特別な配慮を要する児童については、特別支援教育コーディネーターを中心に学校経営支援アドバイザー、巡回アドバイザーやスクールカウンセラーを生かし、全教職員の共通理解のもと指導にあたる。また、学級担任が巡回指導教員や講師(特別支援教育)と連携しながら、学校全体で指導の充実を図る。
- ・学校生活アンケートを活用し学級経営アドバイザーからの指導・助言をもとに具体的・継続的な児童理解に努めたり、児童自ら心理等において不安定な状況であることを発信する重要性を学ぶ講習会を行ったりして、自殺の未然防止に努める。

イ 進路指導

- ・望ましい勤労観・職業観の基礎を培うために、ゲストティーチャー授業で多彩な職種について学ぶことやキャリア・パスポートを活用しながら自己の成長を振り返り、将来にわたる生き方・自己実現等、児童の発達段階に応じた指導を行う。
- ・進路を選択する能力の基礎を培うために、自己理解を基盤にして、児童一人一人の個性や特性を生かした指導を行う。

5 年間行事計画


4月	始業式、入学式、定期健康診断始、安全指導 避難訓練、保護者会、1年生を迎える会 離任式、全国学力・学習状況調査（6年）	10月	防犯の集い（1・2年）、安全指導、避難訓練 孀恋自然体験交流教室（5年） 前期終業式、後期始業式 校外学習（2・4年、なかよし） セーフティ教室（1～5年） 薬物乱用防止教室（6年） 就学時健康診断
5月	P T A総会（リモート開催）、個別面談 はたらく消防写生会、区達成度調査（4・5・6年） 都学力調査（6年）、土曜授業、学校公開、 学校運営協議会、安全指導、 避難訓練（引き取り訓練）、箱根移動教室（6年）	11月	校外学習（1・3・6年）、区一斉清掃（3年） 安全指導、避難訓練、 土曜授業、学校公開、道徳授業地区公開講座 連合音楽会（4年） 持久走記録会
6月	プール開き、水泳指導始 体力テスト（全学年）、区一斉清掃（4年） 花さかじいさん（5年）、安全指導、避難訓練 土曜授業（ゲストティーチャー授業） 校外学習（1・2・3・4・6年） 都学力調査（4・5年）	12月	展覧会、周年記念行事、土曜授業、学校公開 保護者会、自転車安全教室（3年） 個別面談、安全指導、避難訓練、ふれあいまつり 校外学習（5年）、花さかじいさん（6年） 大掃除、冬季休業日始
7月	音楽鑑賞教室（6年）、個別面談、 安全指導、避難訓練、こころの劇場（6年） 大掃除、夏季休業日始、キッズフェス 保田臨海学校（4年）	1月	冬季休業日終、席書会、書き初め展 安全指導、避難訓練 連合作品展見学
8月	夏季休業日終	2月	安全指導、避難訓練、6年生を送る会 授業参観・保護者会（4～6年） 新1年生保護者会、校外学習（4年）
9月	開校記念日（9月6日）、安全指導、避難訓練 区水泳記録会（5年）、プール納め 体育学習発表会	3月	感謝の会、安全指導、避難訓練 校外学習（6年） 授業参観・保護者会（1～3年・なかよし） 給食終、修了式、卒業証書授与式、春季休業日始

6 学校施設・規模一覧

現校舎	起工	平成20年9月19日	教室	普通	18教室
	竣工	平成22年1月31日		特別	理科室、家庭科室、図工室、音楽室、放送室 図書室、ラーニングルーム、算数ルーム 多目的室A（ほっと教室） 多目的室B（旧PCルーム） 多目的室C（旧ランチルーム） ステップ教室
校舎構造	鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋 コンクリート 地上6階		管理室	校長室、職員室、保健室、事務室、調理室	
敷地面積	7,371.06 m ²			その他の室	器具庫、教材庫
延床面積	13,532.63 m ²		プール	10m×25m 4コース 水深 0～120cm (屋内可動床)	
運動場	校庭	1,914 m ²			
	屋内	2,018 m ²			
	合計	3,932 m ²			

7 沿革

明 10. 4. 15	創立、学齡女兒を教育する
明 19.	高等科及び尋常科を設置
明 20.	本校附属幼稚園を設ける
明 23.	小学校令改正により尋常高等小学校となる
明 41.	高等科分離、尋常小学校
昭 42. 11	創立 90 周年記念式典挙行
昭 52. 11	創立 100 周年記念式典挙行
昭 62. 11. 7	創立 110 周年記念式典挙行
平 5. 4. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立千代田富士見小学校となる
平 6. 1. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立富士見小学校となる
平 8. 9. 6	校歌・校章の制定
平 9. 12. 6	開校5周年を祝う会
平 16. 2	開校 10 周年記念集会
平 18. 9	仮校舎(旧九段中学校)において授業開始
平 18. 10	旧校舎(富士見小学校)見納め会
平 21. 4	平成21年度東京都スポーツ教育推進校
平 22. 4	新校舎移転(富士見みらい館内)
平 30. 9. 6	開校25周年
令 4. 4. 1	特別支援学級(なかよし学級)開級
令 5. 9. 6	開校30周年
令 5. 12. 9	開校30周年式典

千代田区立富士見小学校		児童数と学級編成 (5月1日現在)									
 校 長 小牧 来太 副 校 長 齋藤 寿子 PTA会長 齋藤 元紀	所在地	千代田区富士見1-10-3	学年	1	2	3	4	5	6	なかよし	計
	電 話	(3263) 1006 (代)	学級数	3	2	3	3	3	3	3	1
フックリ	(3288) 3416	児童数 男 49 32 53 42 40 44 4 女 45 34 42 43 45 41 2 計 94 66 95 85 85 85 6 516	開校記念日	9月6日							
最寄りの駅	JR線 飯田橋 地下鉄 九段下・飯田橋										

特別支援学級（なかよし学級）要覧

1 教育の概要

特別支援教育について

本校は令和4年度に新設された特別支援学級である。千代田区内では、千代田区立千代田小学校に特別支援学級が設置されている。学校間で連携を取り、千代田区のよりよい特別支援教育活動の充実を図っている。

2 教育目標

(1) 学校の教育目標

人間尊重の精神を基調とし、多様性を認めるとともに、人々と協働しながら自己の向上に努め、富士のように美しくおおらかでたくましい人間を育てる。

- 仲良く 助け合う子（思いやりの心もち、協力し合う）
- よく考え つくりだす子（よく考え すすんで行動する）
- 明るく 元気な子（すすんであいさつし 元気よく活動する）

(2) 特別支援学級の教育目標

学校の教育目標を受け、児童一人一人の発達の段階を考慮した上で、児童一人一人の成長・発達を最大限に伸ばし、社会自立への基礎を培う。

- 友達と 仲よくしよう
- よく考え すすんで行動しよう
- 元気に 運動しよう

(3) 学校、学級の目標を達成するための基本方針

ア 人権尊重の精神を基盤にした生命（いのち）の安全教育の推進、豊かな心の育成、いじめ問題・不登校、性被害などに対して、学校組織として対応する。

イ 「学校2020レガシー」の一つである共生社会の実現のため、こども園との交流や通常の学級との日常的な交流及び共同学習を通して、人間の多様性を理解・尊重する子どもを育成する。

ウ 自分の思いや考えをもち進んで学び行動する子どもを育成するため、子どもの心身の発達段階や特性を考慮し、地域社会と連携・協働した「社会に開かれた教育課程」の編成に努める。

エ 校内研究を通して育成している力を基にしたカリキュラム・マネジメントの確立や子どもの興味関心に応じた探究的な学習を通して、児童の確かな学力定着と向上に努める。

オ 保護者・地域と共に子どもを育てる視点に立ち、本校の特色ある施設や周辺環境、外部人材を活かしたSDGsの取組、保護者・地域と「共育」する学校づくりを実現する。

カ スクールカウンセラー、会計年度任用講師・職員、支援員を含めた教職員と校内委員会やケース会議等で情報を共有し、共通理解を図りながら、様々な立場からの視点を踏まえ、児童や保護者の教育的なニーズを把握することや教育支援シート等を作成し、インクルーシブ教育を推進し個に応じた指導を行う。

キ 体力調査等の結果を踏まえて作成した「基礎体力向上プラン」に基づき、日常的な体育的活動に取り組めるように短時間で行える運動の実施や教員が「コーディネーショントレーニング」の知識を理解し、体育や生活単元学習の中で児童の実態に合わせた指導を行い、児童の健康・体力の向上に努める。

ク 我が国の伝統文化について理解を深めることや外国語活動、外部機関との連携を通して、国際教育の推進を図る。

ケ 幼稚園・こども園・保育所の教職員との連携や継続した交流活動を踏まえ、1学年のスタートカリキュラムを実施し、円滑な接続と一貫性・連続性のある教育を推進する。

コ 学校運営協議会における意見や学校評価の結果を学校運営に反映させ、家庭や地域、有識者の見識や教育力を生かした地域学校協働活動を通して、学校教育の充実、改善を図る。

サ 近隣の特別支援学級や特別支援学校との連携を密にし、特別支援教育コーディネーターの定期的な訪問を要請することで、担任の児童に対する理解を深め、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びを行えるよう、障害の特性に応じた指導計画を作成し、指導を行う。

3 指導の重点

自立活動

- 個々の児童の実態や発達段階等を的確に把握し、適切な指導計画の下、障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服し、将来の自立に向けた社会参加の力を養う。
- 一人一人が将来自立していくことができるように、家庭と連携しながら生活のリズムを形成し、日常生活に必要な知識や身体の動きを獲得できるよう支援する。
- 学校生活の中で、学習や行事を通し様々な経験・体験をすることで、自分の気持ちをコントロールして変化する状況に適切に対応できるようにするとともに、活動への参加意欲の向上を図る。
- 集団の雰囲気に合わせて、集団に参加するための手順やきまりを理解したりして、遊びや集団活動などに積極的に参加できる機会を設ける。
- コミュニケーションを通して、事象や現象、自己の行動などに対応した言語の概念の形成を図り、生活に使用できる言語を身に付けることができるよう支援する。
- 児童一人一人の実態に合わせ、将来の自立に必要な知識や身体の動きを獲得するための時間として、継続的な自立活動を各教科及び各教科等を合わせた指導の中で指導する。

各教科等を合わせた指導

- 心身共に健康で安全な生活態度を育むために、朝の支度や着替え、食に関する知識や作法といった基本的な生活習慣を継続的に指導する。
- 金銭のやりとりや社会性を身に付けていくために、買い物学習を計画的に実施していく。
- 植物や動物に触れる学習や、学校の周りや地域の様子について考える学習等、体験的活動を通して自らすすんで学習しようとする態度を培う。

進路指導

- 一人一人の児童が将来へ期待をもち、社会生活に必要な知識・技能を獲得するため、個に応じて学習内容を工夫したり、キャリアパスポートを活用したりして将来を見すえた指導・支援を進める。
- 全ての教育活動を通して、自分の将来を考える契機となるよう、様々な職業について、知識、理解、興味や関心を深める指導を行う。
- 将来の余暇の過ごし方につながるよう、生活単元学習の他、休み時間を通して、児童の興味や関心を広げる指導を行う。

4 年間行事計画

4月	始業式、入学式、定期健康診断始、安全指導 避難訓練、保護者会、1年生を迎える会 離任式、全国学力・学習状況調査（6年）	10月	防犯の集い（1・2年）、安全指導、避難訓練 孀恋自然体験交流教室（5年） 前期終業式、後期始業式 校外学習（2・4年、なかよし） セーフティ教室（1～5年） 薬物乱用防止教室（6年） 就学時健康診断
5月	P T A総会（リモート開催）、個別面談 はたらく消防写生会、区達成度調査（4・5・6年） 都学力調査（6年）、土曜授業、学校公開、 学校運営協議会、安全指導、 避難訓練（引き取り訓練）、箱根移動教室（6年）	11月	校外学習（1・3・6年）、区一斉清掃（3年） 安全指導、避難訓練、 土曜授業、学校公開、道徳授業地区公開講座 連合音楽会（4年） 持久走記録会
6月	プール開き、水泳指導始 体力テスト（全学年）、区一斉清掃（4年） 花さかじいさん（5年）、安全指導、避難訓練 土曜授業（ゲストティーチャー授業） 校外学習（1・2・3・4・6年） 都学力調査（4・5年）	12月	展覧会、周年記念行事、土曜授業、学校公開 保護者会、自転車安全教室（3年） 個別面談、安全指導、避難訓練、ふれあいまつり 校外学習（5年）、花さかじいさん（6年） 大掃除、冬季休業日始
7月	音楽鑑賞教室（6年）、個別面談、 安全指導、避難訓練、こころの劇場（6年） 大掃除、夏季休業日始、キッズフェス 保田臨海学校（4年）	1月	冬季休業日終、席書会、書き初め展 安全指導、避難訓練 連合作品展見学
8月	夏季休業日終	2月	安全指導、避難訓練、6年生を送る会 授業参観・保護者会（4～6年） 新1年生保護者会、校外学習（4年）
9月	開校記念日（9月6日）、安全指導、避難訓練 区水泳記録会（5年）、プール納め 体育学習発表会	3月	感謝の会、安全指導、避難訓練 校外学習（6年） 授業参観・保護者会（1～3年・なかよし） 給食終、修了式、卒業証書授与式、春季休業日始

5 学校施設・規模一覧

現校舎	起工	平成20年9月19日	教室	普通	18教室
	竣工	平成22年1月31日		特別	理科室、家庭科室、図工室、音楽室、放送室 図書室、ラーニングルーム、算数ルーム 多目的室A（ほっと教室） 多目的室B（旧PCルーム） 多目的室C（旧ランチルーム） ステップ教室
校舎構造	鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋 コンクリート 地上6階				
敷地面積	7,371.06 m ²				
延床面積	13,532.63 m ²				
運動場	校庭	1,914 m ²	管理室	校長室、職員室、保健室、事務室、調理室	
	屋内	2,018 m ²	その他の室	器具庫、教材庫	
	合計	3,932 m ²	プール	10m×25m 4コース 水深 0～120cm (屋内可動床)	

6 沿革

明 10. 4. 15	創立、学齡女児を教育する
明 19.	高等科及び尋常科を設置
明 20.	本校附属幼稚園を設ける
明 23.	小学校令改正により尋常高等小学校となる
明 41.	高等科分離、尋常小学校
昭 42. 11	創立 90 周年記念式典挙行
昭 52. 11	創立 100 周年記念式典挙行
昭 62. 11. 7	創立 110 周年記念式典挙行
平 5. 4. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立千代田富士見小学校となる
平 6. 1. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立富士見小学校となる
平 8. 9. 6	校歌・校章の制定
平 9. 12. 6	開校5周年を祝う会
平 16. 2	開校 10 周年記念集会
平 18. 9	仮校舎(旧九段中学校)において授業開始
平 18. 10	旧校舎(富士見小学校)見納め会
平 21. 4	平成21年度東京都スポーツ教育推進校
平 22. 4	新校舎移転(富士見みらい館内)
平 30. 9. 6	開校25周年
令 4. 4. 1	特別支援学級(なかよし学級)開級
令 5. 9. 6	開校30周年
令 5. 12. 9	開校30周年式典